

(有)大原運送 平成21年度環境行動計画

1. 現状の取組みに対する評価・課題及び目標

項目	現状に対する評価・課題	目標
環境保全のための仕組み・体制の整備	環境方針、推進体制はレベル1までの取組みができており、ひきつづきレベル2へ取組みを行う。	環境方針に自主的、積極的な取り組みを定める
エコドライブの実施	アイドリングストップの励行についてはレベル2の取組みができていますが、その他の項目はレベル2までの取組みが達成されていない。	前年度実績に対して5%燃費向上 給油ごとに燃費実績を把握し、燃費意識向上を図る エコドライブ推進手段の整備促進
低公害車の導入	低公害車の導入を促進していく	低排出ガス認定車1台導入
自動車の点検・整備	概ね各項目ともレベル2の取組みは実施しているが、各基準の見直しには至っていない。	タイヤ空気圧の点検期間の見直し
廃棄物の適正処理およびリサイクルの推進	廃棄物の適正管理は実施しているが、廃梱包材の排出抑制について目標設定していない。	排出抑制について目標設定する。
管理部門(事務所)における環境保全の推進	従業員への教育は実施しているが、エネルギー使用量、廃棄物排出量を把握しておらず、削減の目標を設定していない。	事務所でのエネルギー使用量、廃棄物排出量の把握

2. 具体的な取組み内容

項目	取組み項目 (何を)	目標 (どの程度)	方策 (どのように)	責任者 (誰が)	達成時期 (いつまでに)
環境保全のための仕組み・体制の整備	環境意識の向上を図るため、環境方針の徹底や環境に関する一般的な情報の伝達等を定期的に行っている	3ヶ月に一度教育を実施する	エコモ財団からの情報と新聞などを掲示する。また、1年に一度エコミーティングの議題とする。	環境保全推進者、各班エコリーダー	掲示教育6月～ ミーティング10月までに実施
エコドライブの実施	走行距離及び燃費の使用状況について、会社として把握している	全車両、給油時に燃費を把握できるようにする	ドライバーに燃費管理表に給油毎に燃費を記入させ、正確な燃費を把握する。	エコドライブ推進責任者、班長	6月までに完全実施
	エコドライブを推進するための装置を導入するための計画を作り、計画に沿って実施している	ウォームマット導入8台	全車両取付け。	常務	機器検討:11月まで 計画:11月まで

低公害車の導入	最新規制適合ディーゼル車の導入について計画を策定し、目標達成に向けて導入に取り組んでいる	排ガス規制適合車。	全車両対応。	常務	3月まで
自動車の点検・整備	タイヤの空気圧の点検・調整は、独自の点検期間を設定し、空気圧の測定をもとに実施している	全車	空気圧チェック時にどれだけ減っていたかを調査し、チェック期間の見直しを検討	ドライバー、整備管理者	調査:上期 検討:11月まで 見直し:1月~
廃棄物の適正処理およびリサイクルの推進	廃梱包材の排出抑制(例:再利用可能な梱包材の利用など)について、目標を設定している	5%削減	ラップ利用を見直しバンドに変更するものを増やす	作業課長、ドライバー	検討:7月まで 導入試験9月まで 実施:10月~
		33%削減	再生タイヤ導入率を高める	常務	3月まで
管理部門(事務所)における環境保全の推進	事務所内でのエネルギー使用量、廃棄物排出量の削減について、目標を設定している	エネルギー使用量、廃棄物排出量実績把握	エネルギー使用量、廃棄物排出量実績表に毎月記入し実績を把握する	管理係長	4~3月まで